

北陸でも店舗展開へ

30日に金沢有松店オープン

エンタイムフィットネス

来月19日、FC事業説明会

国内で「エンタイムフィットネス」を展開するFast Fitness Japan（東京）の土屋敦之社長は21日、北陸1号店として30日にオープンする「金沢有松店」（金沢市有松3-5-24）でプレス発表会を開き、同店を運営するさくらホームグループ（金沢市）の地渡政彦社長とともに事業を紹介した。



土屋社長は「従来の総合スポーツクラブと異なり、うちは20〜40代の働く男性が主な対象」と強調した。地渡社長も「今までフィットネスはストイックな人がやるものと思っていたが、土屋社長の話を聞いて身近に感じた」とFCオーナーになった理由を説明した。

金沢有松店の利用料金は月額7344円（税込）となる。入会時にキー作成費も必要だ。周辺3キロほどを商圏とし、会員数400人を目指す。

今後は8月に新潟駅前店、10月に野々市店と金沢大桑店の出店を計画している。土屋社長は「北陸3県でも最低2桁（10店以上）の需要はある」との分析を示した。7月

19日には北陸FC事業説明会を金沢有松店で開く予定だ。

エンタイムは世界25カ国3500店舗を超える24時間年中無休のフィットネスクラブ。国内では4月末で200店舗、会員数14万人を突破した。今後は年

60〜80店舗の出店ペースで20年度末には国内500店舗、会員数35万人を見込んでいる。（写真は会見する土屋社長と地渡社長）